

■ 施策評価シート

施策番号	17-01-①	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	安全・安心な道路の整備
施策名	広域主要幹線道路等の整備促進		

**施策の概要**  
 県の「道路整備アクションプログラム」に位置付けられた路線や都市計画道路平野南笠線整備の早期着手を要望していきます。

成果指標(単位)	安全で安心な道路づくりができていていると感じている市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	25.0	26.0	27.0	28.0
実績値	24.9	21.4	24.9	—	—

**成果指標実績に対するコメント**  
 市民意識調査の結果、安全で安心な道路の整備ができていていると満足している市民の割合は、前年度より3.5ポイントの増で推移しているが、目標値には1.1ポイント届いていない。実績値の結果を分析すると、山手幹線等の主要幹線道路工事着手により増加がみられるものの、目に見えた新たな道路の開通に至っていないことが目標値に至らない要因として考えられる。

**施策の達成度評価**  
 これまで山手幹線の整備については、明確な整備時期が定まっていなかったが、過去の要望活動の成果が実り、令和6年に開催される国民スポーツ大会までに整備を行うと滋賀県が表明された。また、平成28年度予算から新たに創設された補助制度に山手幹線が採択されたことにより、今後、より継続的・集中的な予算措置による計画的な事業展開が見込めるようになり、平成30年度においては、平成29年度末に着手された草津川の橋梁工事が進められた。また、平野南笠線については、まちづくりの骨格路線と位置づけている都市計画決定路線であり、大津湖南の幹線道路として重要な路線であることから、滋賀県に対する早期事業化の要望を継続して行っていく。

**評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方**  
 各路線の整備促進につながるよう引き続き国・県要望以外でも機会あるごとに強く働きかけていく。

**施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項**

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国・県道路整備対策事業	土木管理課	○	国・県の道路整備に関しては、「国・県要望」として、要望活動を実施している。春、秋の要望活動に加えて、滋賀県南部土木事務所との意見交換会等を実施した。また、広域幹線道路整備については、大津湖南地域幹線道路整備促進協議会等での要望活動も実施する等、機会あるごとに行ってきた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について  
 ◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未満の成果であった  
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
分野	道路・交通
基本方針	安全・安心な道路の整備

施策番号	17-01-②
施策名	幹線道路の整備

施策の概要

南北の幹線道路である都市計画道路大江霊仙寺線の整備に努めます。

成果指標(単位)	大江霊仙寺線(南笠工区)の整備進捗率(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	10.7	26.9	61.4	89.1
実績値	3.0	3.0	13.2	—	—

成果指標実績に対するコメント

平成30年度実施予定内容について計画の見直しを行った。

施策の達成度評価

計画の見直しにより一部進捗に遅れが生じたものの、大江霊仙寺線南笠工区のうち、南草津プリムタウン土地区画整理事業区域内(その1区間)の整備における費用の一部(用地費、移転補償費)を負担した。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

南草津プリムタウン土地区画整理事業の進捗と調整を図りながら整備を進めていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

交付金を充当し実施する事業であることから交付率の減少により、整備予定箇所の実施が困難となったため。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大江霊仙寺線整備事業	道路課	△	計画の見直しにより進捗に遅れが生じた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
分野	道路・交通
基本方針	安全・安心な道路の整備

施策番号	17-01-③
施策名	生活道路の整備

施策の概要

市民生活に身近な、地域間および地域内の市道等の整備に努めます。

成果指標(単位)	市道の新設・改良延長(m)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	700	700	700	700
実績値	780	575	365	—	—

成果指標実績に対するコメント

平成30年度実施予定内容について計画の見直しを行った。

施策の達成度評価

計画の見直しにより一部進捗に遅れが生じたものの、市民に身近な道路整備を行い、安全性や利便性の向上を図った。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

必要性等を勘案しながら、順次、道路整備を進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

交付金を充当し実施する事業であることから交付率の減少により、整備予定箇所の実施が困難となったため。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路新設改良事業	道路課	△	計画の見直しにより進捗に遅れが生じた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	17-01-④	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	安全・安心な道路の整備
施策名	歩道・自転車道等の整備		

**施策の概要**

歩行者や自転車利用者が安全かつ快適に移動できるよう、歩道や自転車道等の整備に努めます。

成果指標(単位)	歩道・自転車道等の整備延長(m)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	3,500	3,500	3,500	3,500
実績値	3,741	2,870	790	—	—

**成果指標実績に対するコメント**

平成30年度実施予定内容について計画の見直しを行った。

**施策の達成度評価**

計画の見直しにより一部進捗に遅れが生じたものの、歩道の整備を行い、歩行者の安全性の向上を図った。

**評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方**

必要性等を勘案しながら、順次、道路整備を進める。

**施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項**

交付金を充当し実施する事業であることから交付率の減少により、整備予定箇所の実施が困難となったため。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
歩道整備事業	道路課	△	計画の見直しにより進捗に遅れが生じた。
交通安全施設整備事業	道路課	○	計画どおり事業進捗を図れた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津栗東地区交通対策協議会事業	交通政策課
草津栗東交通安全協会補助金事務	交通政策課
交通安全事務	交通政策課
交通安全啓発事業	交通政策課
放置自転車対策事業	交通政策課
自転車安全安心利用推進事業	交通政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
分野	道路・交通
基本方針	安全・安心な道路の整備

施策番号	17-01-⑤
------	---------

施策名	道路施設の長寿命化と維持管理
-----	----------------

施策の概要

日常的な維持補修や道路パトロールによって道路を維持管理するとともに、橋梁等の道路施設については、修繕計画に基づいた点検・修繕を行います。

成果指標(単位)	修繕計画に基づく橋梁修繕工事の実施数(橋)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	5	8	17	23
実績値	3	2	0	—	—

成果指標実績に対するコメント

平成30年度実施予定内容について計画の見直しを行った。

施策の達成度評価

道路パトロールや道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持することができた。また、橋梁等の道路施設については、点検を実施することができたが、交付率の減少により、橋梁修繕工事の計画の見直しを行った。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

今後も引き続き、道路パトロールや道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持するとともに、橋梁等の道路施設の点検、修繕を実施する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

交付金を充当し実施する事業であることから交付率の減少により、整備予定箇所の実施が困難となったため。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路維持補修事業	道路課	△	必要に応じ、道路補修を行うことで、適切な道路環境を維持することができたが、交付率の減少により、橋梁修繕工事の計画の見直しを行った。
道路パトロール事業	道路課	○	道路・パトロールを行うことで、陥没等の早期発見・早期補修を行うことができ、適切な道路維持管理ができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
未登記路線測量登記事務	土木管理課
道路台帳整備事業	土木管理課
官民境界確定事務	土木管理課
道路等管理事務	土木管理課
道路等管理事務	道路課
道路関係団体負担金事務	道路課
土木設計積算システム運用料支出事務	道路課
交通安全施設維持管理事業	道路課
草津駅前広場等維持管理事業	道路課
南草津駅前広場等維持管理事業	道路課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	17-02-①	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	公共交通ネットワークの構築
施策名	公共交通ネットワークの充実		

施策の概要

異なる交通機関・手段の円滑な連絡や公共交通の利用環境の整備を行い、市民(地域)・事業者・行政の協働と連携強化によって、地域の特性に応じた公共交通ネットワークの充実を図ります。

成果指標(単位)	まめバスの年間利用者数(人)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	115,503	116,003	116,503	117,003
実績値	115,003	127,437	138,511	—	—

成果指標実績に対するコメント

まめバスの年間利用者数は目標値を上回る実績となっている。

施策の達成度評価

本格運行移行後、路線ダイヤの定着化が進み、利用者もバスの運行時間帯に合わせた行動になりつつあることや、草津・栗東くるとバス大室循環線を守山市へ延伸し、草津・栗東・守山くるとバスとして、運行を開始したことや草津駅医大線における増便等によって、目標値を上回る結果にも結び付いているものの、バス交通の空白地・不便地の存在がある。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

「コンパクトシティ・プラス・ネットワークのまちづくり」を実現するため、市民(地域)・事業者・行政の三者の協働と連携強化による地域の特性に応じた、また将来を見据えた公共交通ネットワークの再編を図る目的で策定した草津市地域公共交通網形成計画に基づき、バス交通の空白地・不便地を解消するための移手段の検討を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

高齢者数の増加や運転免許証自主返納者数の増加等により、公共交通機関を利用するきっかけが増えたことが考えられるが、バス業界において、運転手不足が問題となっていることから、路線の維持が困難な状況となっている。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
公共交通対策事業	交通政策課	○	まめバスの年間利用者数が目標値を上回っているため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津駅西口・西口第2自転車駐車場運営事業	交通政策課
草津駅東自転車駐車場運営事業	交通政策課
南草津駅駐輪・駐車場運営事業	交通政策課
草津駅前地下駐車場運営事業	交通政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
分野	道路・交通
基本方針	バリアのないまちづくり

施策番号	17-03-①
施策名	まちのバリアフリー化の促進

施策の概要

JR草津駅、南草津駅を中心とする重点整備地区内でのバリアフリー化を促進し、市内の公共公益的施設等へ安全に安心して移動できる環境を整備します。

成果指標(単位)	重点整備地区内での歩道のバリアフリー化実施延長(m)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値		1,200	1,200	1,200	1,200
実績値	0	440	30	—	—

成果指標実績に対するコメント

平成30年度実施予定内容について、計画を見直し実施した。

施策の達成度評価

計画の見直しにより一部進捗に遅れが生じたものの、重点整備地区内のバリアフリー化整備を行い、歩行者および交通弱者の移動環境の向上を図った。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

必要性等を勘案しながら、順次、整備を進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

交付金を充当し実施する事業であることから交付率の減少により、整備予定箇所の実施が困難となったため。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
駅周辺バリアフリー化事業	道路課	△	計画見直しにより進捗に遅れが生じた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。